



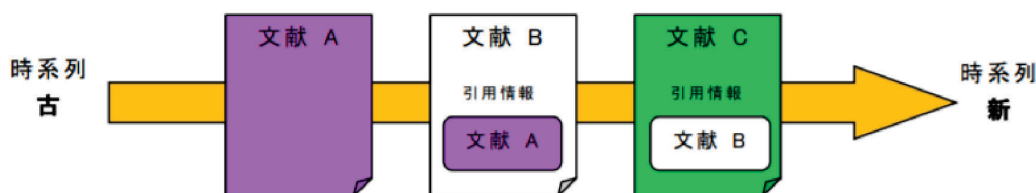
SciFINDERⁿ
A CAS SOLUTION

SciFinderⁿ オンライン講習会 (引用・被引用情報の活用)

JAICI
化学情報協会

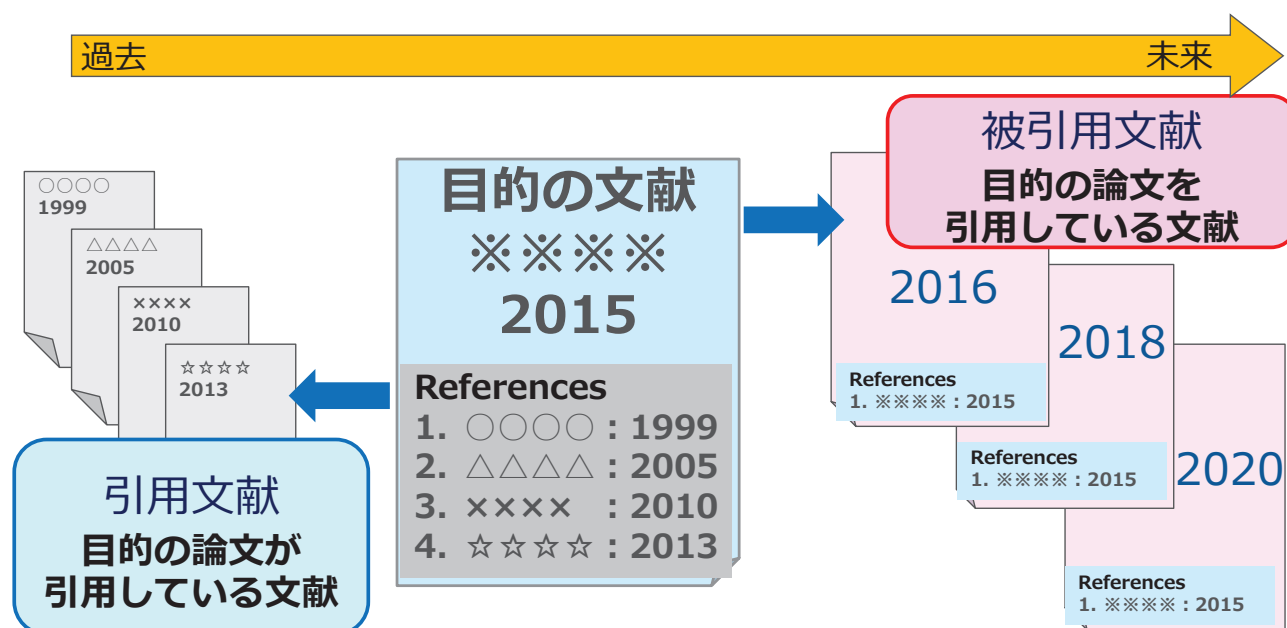
引用文献・被引用文献

- SciFinderⁿ の文献情報には引用情報・被引用情報の両方が収録されている。



文献 B から見ると、
文献 A は引用文献、
文献 C は被引用文献

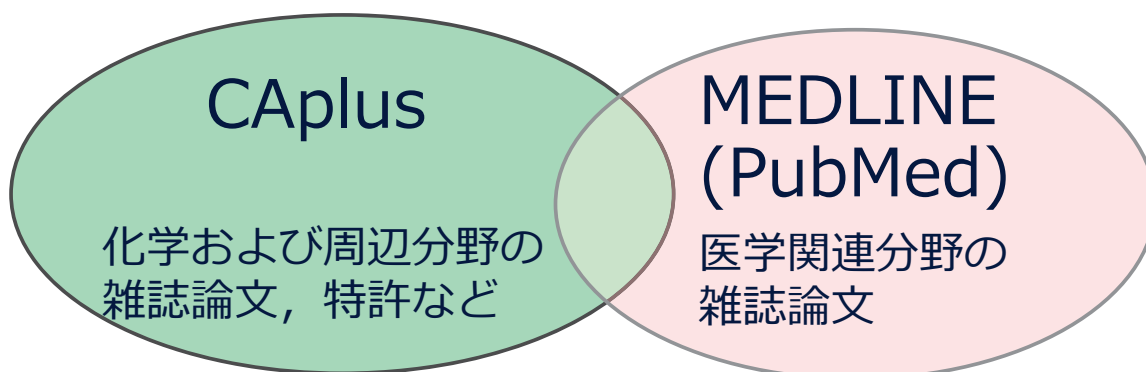
引用文献・被引用文献



- ・ 引用文献検索 → 過去の研究の遡及調査
- ・ 被引用文献検索 → 最新の研究の動向調査

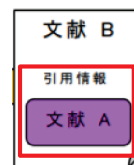
3

SciFinderⁿ で引用・被引用文献を調べるメリット



SciFinderⁿ では化学, 医学分野の 2 つのデータベースを一括検索できる
→ 引用・被引用文献が **さらに多く** ヒット!

引用文献情報の収録状況



データベース	収録年	資料種類	引用情報の収録源	引用情報の収録年
CAplus	1808 年～	雑誌論文・学会会議録	著者引用	1997 年～
		特許*	審査官引用	1982 年～
MEDLINE	1946 年～	雑誌論文・学会会議録	著者引用	1946 年～

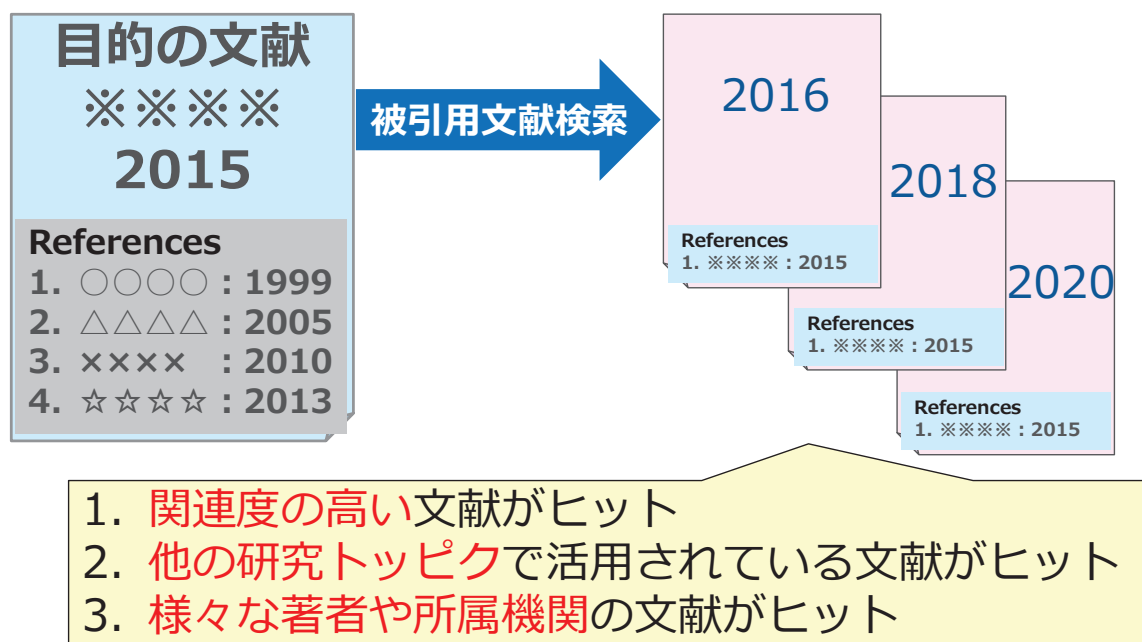
* 特許の引用情報は、ベーシック特許が、日本 (JP)、米国 (US)、PCT 出願 (WO)、ヨーロッパ特許 (EP)、ドイツ (DE)、フランス (FR)、イギリス (GB)、カナダ (CA) の場合に収録される。収録年代は特許発行国により異なる。

検索例 1 – 引用文献調査

鈴木カップリング反応に関する論文を調査する。

- Bedford, Robin 氏の論文に限定し、引用情報を確認する。

被引用文献検索のメリット



検索例 2 – 被引用文献調査

山中伸弥先生の IPS 細胞に関する文献は
「誰が?」「どんな組織?」が引用して
いるのかを調べる.

検索例 3 – 被引用文献調査

ファイザー社の COVID-19 に関する
文献の被引用文献調査を行う。

- 注目する論文については，被引用
文献の追跡調査を行う。

まとめ

- 引用文献調査では，過去の研究の遡及
調査が可能
- 被引用文献調査では，最新の研究の動
向を調査できる